

令和3年度 事業報告



(1-1) 令和3年度目標達成状況

①観光案内所・観光PRブース来場者数

年度当初、観光案内所は来場者数14,000名。観光PRブース1,700名を目標。案内所の来場は達成率91%とやや目標に及ばなかったが、観光PRブースは141%を達成した。

○**成果** 来場者数12,783名（純来場9,689名+小イベント3,094名）。観光PRブース来場者のべ2,399名（横浜駅・北中城村ふるさと納税フェア）

○**課題** 本年度は新型コロナウイルス等の外的要因に左右される部分が大きかった。

○**次年度** 「トラベルまーときたポ」は閉店となるため、観光案内は、観光協会事務所を年中無休にした上で実施する。



横浜駅JRE MALL「北中城村ふるさと納税フェア」

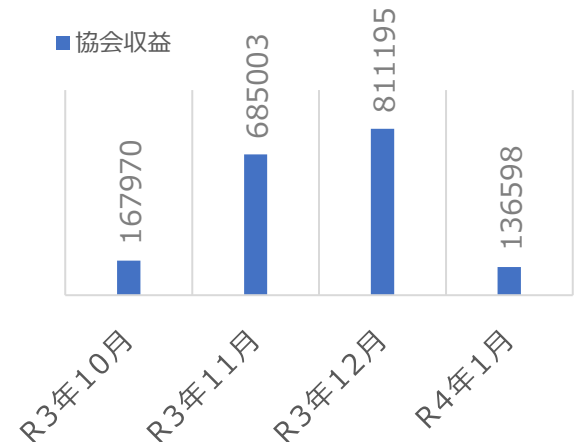
②北中城村ふるさと納税業務

ふるさと納税返礼品業務は研修等を経て10月に開始したが、担当者退職に伴い発注企業及び役場と協議し返礼品業務については令和4年1月をもって受託を終了する事となった。（独自返礼品提供は継続）

○**成果** 4ヶ月。合計1,800,766円の収益。

○**課題** 関連事業者及び担当者との信頼関係構築。孫請けのため、収益化が困難。

○**次年度** ふるさと納税返礼品業務は終了する。独自商品出品は継続。



(1-2) 令和3年度目標達成状況

③きたポ退去に伴う業務

令和4年3月31日をもって「トラベルマート きたポ」は閉店となった。（きたポの年間報告は後述）事前告知や販売商品数を調整等して滞りなく閉店。観光案内業務は事務所を年中無休にし対応。

○**成果** きたポ年間報告は後述。無事に閉店。事務所は年中無休に。

○**課題** 物販について、オンラインでの展開を検討中だが物販を行っていた会員の退会が6件程あった。

○**次年度** 役場と調整の上、検討。

④スタジオキタナカ番組制作検討

10社に対し、番組制作を企画。営業を行ったが実施に至らなかった。企画内容については評価を得られたものの「YouTube動画を定期配信する」「それに広告費をかける」という点が障壁となった。

○**成果**： 10社企画のうちに、概ねの企画・営業フォーマットは確立出来た。今後の企画に転用出来る。

○**課題** スタッフ人数と兼務業務量から営業件数が思うように増やせず。現時点で1件の成約もない中、大きくリソースも割けない。経験や思い付きに頼った企画の面があった。

○**次年度** スタジオスタッフを増員し、企画営業体制を強化する。企画立案時のマーケティングから見直す必要。



(2-1) 事業計画実施状況

① 会員サービスの拡充

(ア) プロモーション支援

○ スタジオキタナカからの情報発信

スタジオキタナカYouTubeチャンネル「ライカムチャンネル」にて会員関連情報動画を発信した。

- ・ **成果** 動画本数26本。取り上げた事業者のべ32会員。（非会員7）
- ・ **課題** 取り上げることができなかった事業者が多い。
- ・ **次年度** より簡易で効果的なSNSでの発信を推進する。

○ ホームページ掲載

会員関連の新規ページ掲載としては「北中城村オリジナルマスク事業」（会員：Growth）1件のみだが、令和3年度年間PVは103,374PVとなっている。

- ・ **成果** 103,374PV
- ・ **課題** WEBサイトへのマーケティング分析が殆ど行われておらず、「効果的な発信」となっていなかった。
- ・ **次年度** マーケティング分析をしっかりと行った上でWEBサイトを完全リニューアルする。



ライカムCH「ちんすこうの製造・販売の名嘉真梨菓本舗 動画素材」



ライカムCH「北中城村立 あやかりの杜 キャンプ場 動画素材」



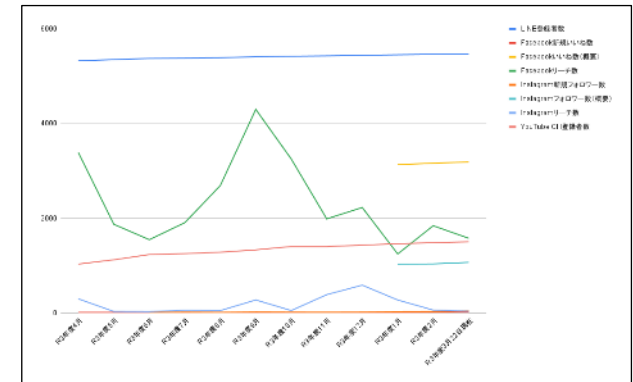
きたポ 北中城村観光ポータルサイト

(2-2) 事業計画実施状況

OSNSでのPR

令和3年度末でのSNSはLINE登録5,467、Facebookいいねユーザー3,188、Instagramフォロワー1,066、Twitterフォロワー277（2022年1月～）、YouTubeチャンネル登録者数1,500だった。

- ・ **成果** 会員関連情報・LINE（8件/全24件）、Facebook・Instagram（55件/全125件）、Twitter（15件/全50件）、YouTube（26本/全220本）
- ・ **課題** SNS戦略及びマーケティング分析が不足しており、効率の良いPRが行えなかった
- ・ **次年度** マーケティングを基にSNS活用を効率化する。



SNSフォロワー数等

○観光案内冊子掲載

- ・ **内容** 昨年度作成した村内観光案内冊子の作成にあたり、現在掲載しているポータルサイトの掲載内容を再編集した。
- ・ **成果** 北中城村観光ポータルサイトに村内飲食店等の最新情報を反映した。
- ・ **課題** コロナ禍により飲食店等の営業時間の変更を含めて迅速内容変更ができる対応体制が課題
- ・ **次年度** WEB発信を強化し、冊子事業は縮小して継続。



北中城村ポータルサイト
スポットの例

(2-3) 事業計画実施状況

○コピー機、ラミネート機、撮影機器等のセルフサービス提供

北中城村観光協会会員向けのサービス提供を実施する事で、会員満足度を少しでも高めていく事を目的とする。

・ **成果** 販売実績 → 商品表示シール印刷：17,800円
 女性健康長寿日本一のシール販売：2,590円 その他 → 22,450円

・ **課題** 一部の会員のサービス内容の提供となってしまうので、公平性がある会員サービスを出す必要がある。

・ **次年度** 観光協会会員のご要望をお伺いし多くの会員に入会して良かったと思うようなサービスを構築していく。



女性健康長寿日本一のシール



観光協会事務所のコピー機



(2-4) 事業計画実施状況

(イ) 講演会、セミナー等の主催

〇イチからわかるzoom使い方講座

コロナ禍となりオンラインでの打合せが主流となり村民向けのzoomの使い方講座を実施した。

- ・ **成果** 参加は全体で3名だったが、今回各自治会へのも繋がること
ができた。
- ・ **課題** コロナ禍で集客が課題となった。
- ・ **次年度** 実施予定なし



講習会の様子

村民限定 〇イチからわかる ZOOMの使い方講習会

昨今の情勢を受け、オンラインで会議やミーティングを行う機会が増えてきました。オンライン会議には、従来の会議とは違った利便性があります。今回は実際に操作しながらイチから学ぶ講座です。

基礎編 講習内容

- ZOOMへのアクセス方法は種類
- パソコン（ブラウザ）での使い方
- パソコン（アプリ）での使い方
- ZOOMの画面構成について
- スマホ・タブレットでの使い方
- 「待った」こんな英語... (パソコン・スマホ・タブレット)

応用編 講習内容

- 手書き（ホワイトボード）が出来ること
- 主催者ができること（ホワイトボード）
- 講師にホワイトボードとしてミーティングを呼び出しましょう！
- こんなことも出来ます！
- 資料と資料の使い分け

いつでもどこでも開催！

北中城村役場 会議室にて開催します！

開催日時 令和4年1月25日(水) 18:00 - 20:00

令和4年1月28日(土) 18:00 - 20:00

【申込先】 一般社団法人北中城村観光協会 担当 高橋

098-923-5850 098-923-5139 info@happo.jp

チラシイメージ



(2-5) 事業計画実施状況

(ウ) 北中城村観光案内所トラベルマートきたポでの委託販売

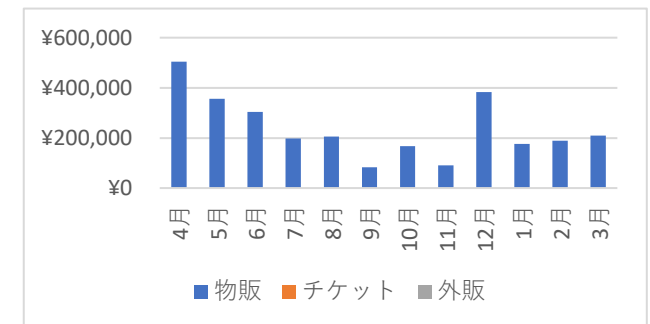
○店舗販売 兼 観光案内業務

北中城村の来村頂いた方にお立ち寄り頂ける場所として観光案内所を設け、村の観光案内及び北中城村観光協会会員商品の委託販売の実施を行った。

- ・ **成果** 年間来場者数 → 9,689名（内外国人：554名）
年間販売金額（総売上） → 2,869,919円
- ・ **課題** 観光案内所きたポの軸が物販がメインなのか、案内業務がメインなのかははっきりしない軸が続いていた。
- ・ **次年度** 観光協会事務所を土日祝も立ち寄れる営業体制とし案内業務を行い、物販販売は村内事業者と調整の上オンラインで実施を検討。



北中城村観光案内所きたポの店舗写真



(2-6) 事業計画実施状況

(工) 会員同士の連携・共有支援

「ライカムチャンネルOPENチャット」は当初、会員間の連携・共を目的に設置したが、52名の参加に留まった。

- ・ **成果** なし
- ・ **課題** 計画段階で活用策が固まっていなかった。
- ・ **次年度** オンライン発信を計画的に住み分ける。

(オ) スタジオキタナカを利用した会員の情報発信の場を提供

利用は主に1会員の定期番組のみ。

- ・ **成果** 年間22件利用
- ・ **課題** 他会員の新規利用
- ・ **次年度** 会員向けメニューの造成の検討。



(2-7) 事業計画実施状況

② 観光資源創出に向けた取組

(ア) スタジオキタナカでの番組制作を実施し、観光資源を創出

スポンサー番組については10社に企画営業したが全て実施に至らなかった。

- ・ **成果** なし
- ・ **課題** 番組制作での観光資源創出という設定に無理があった。
- ・ **次年度** スポンサー番組企画や動画に限定せず、村内観光資源の磨き上げ方法を検討していく。

③ 新規観光資源創出に係る調査

新店舗等の情報収集を行った。

- ・ **成果** 収集した情報は、SNSで発信を行った。
- ・ **課題** 地域に出ていく機会が少なく、観光協会に情報が集まる仕組みが構築できなかった。
- ・ **次年度** 積極的に地域の情報を収集する体制を構築する。



ライカムCH「石平桜小路 動画素材」



Facebook投稿。新規オープン店も観光資源の一つ

(2-8) 事業計画実施状況

④受託事業の実施

(ア) 観光誘客プロモーション業務

○観光案内冊子掲載

村内観光案内冊子4種作成

- ・ **成果** 「KITANAKAGUSUKU MAP」「北中城TRIP」「長寿の秘密」「キタナカで、暮らすように働く～これからの理想のワーケーション～」の4点を作成
- ・ **課題** コロナにより催事等が中止となったため冊子作成と並行して配布先の検討が必要。
- ・ **次年度** 新規冊子については検討中

○ワーケーション誘致冊子作成及びオンラインシンポジウム

村内へのワーケーション誘致を目的とした冊子作成とオンラインシンポジウムを実施した。

- ・ **成果** 参加者の多くは20代後半～30代の女性であった。オンラインシンポジウムの視聴1,307回（R4/4/19現在）冊子注文数：465部
- ・ **課題** 親子型ワーケーションプランの作成及び受け入れ対応の構築が課題。
- ・ **次年度** Wi-Fi設備の充実化及び親子向けワーケーションプランの検討



現在配布している村内観光案内冊子



オンラインシンポジウムの様子

(2-9) 事業計画実施状況

○熱気球イベント開催

中城公園で熱気球搭乗体験実施した。

- ・ **成果** 村内外から90名参加があった。
- ・ **課題** 参加者の導線づくり及び当日までのより細かな案内対応が課題であった。
- ・ **次年度** ふるさと納税の返礼品として検討



熱気球搭乗体験の冊子

○JREMALLふるさと納税イベント出展

横浜駅に新設したJREMALLというふるさと納税に特化した施設の完成を記念したふるさと納税のイベントに参加した。

- ・ **成果** 来場者2,485名、横浜駅を利用する通勤通学者の姿が多くあった。
- ・ **課題** 現地でのPRが課題。出先でのPRについてより細かく計画を立て訪問していく必要を感じた。
- ・ **次年度** 企業理念に沿った村外催事に参加を検討



イベントの様子

(2-10) 事業計画実施状況

○きたぽでのイベント開催

- ・ **内容** 観光案内所きたぽ前、旧わたしたショップ跡地を活用したイベントの実施を行う事で観光案内所きたぽの来場者を増やし観光案内所きたぽの存在を知って頂く。
- ・ **成果** 年間イベント実施回数 → 計7回実施
イベント来場者数 → 合計2,974名
- ・ **課題** 職員のマンパワーがどうしても必要なので多忙期には行えない月もある。
- ・ **次年度** 観光協会の会員さんと連携した地域事業を実施し5W 1Hを意識したイベントの実施を行っていく予定。



北中城村観光案内所きたぽ前を活用したイベント ↑

旧わたしたショップ跡地を活用したイベント ↓



(2-11) 事業計画実施状況

○ノベルティグッズ制作

北中城村を訪れたお客様に向けた村の観光PRとして地域活性化キャラのデザイン等、村のPRに繋がるデザインを施したグッズ制作を行い配布活動を実施し村の観光に繋げる事を目的とする。

- ・ **成果** 北中城小学校児童が考案した除菌シート、メモ帳、クリアファイル、トイレットペーパー、パンケースをイベント等で配布した。職員のデザインによるエコバックも制作・配布した。
- ・ **課題** ノベルティグッズを制作するのは良いが、販促方法に関して見直しを行い村の経済活性化を図るために実施を検討する必要がある。
- ・ **次年度** 観光協会の掲げるシェア&コラボ（地域連携）の経営方針をもとに制作及び配布方法を調整していく。



北中城村オリジナルノベルティグッズ5種
(北中城小学校児童考案)



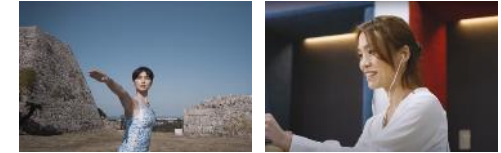
オリジナルエコバック
(村と協議し制作)

(2-12) 事業計画実施状況

OASEJYOキャンペーン実施

「汗活女子」として、スポーツやスパ、辛いもの等を好む女性をターゲットに「キタナカASEJYOキャンペーン」としてプロモーションを展開。

- ・ **成果** 動画3本発信（視聴回数13,000回）、マップ300部配布、マスコミ掲載57媒体（琉球新報、サンスポ.COM等）事業後のアンケート調査では新規顧客獲得期待値では、「とても期待できる」「ある程度期待できる」評価が79.5%
- ・ **課題** 期待値はあるが、まだ「汗活女子＝ASEJYO」の認知度が少ない。
- ・ **次年度** マーケティングの上、再検討。



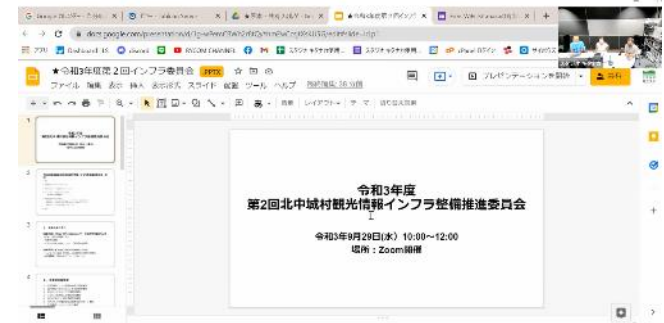
(2-13) 事業計画実施状況

(イ) 観光情報インフラ整備推進業務

○観光情報インフラ整備推進委員会開催

令和3年度は計3回の委員会を実施した。

- ・ **成果** FreeWi-FiKITANAKAの活用方法含め観光インフラについての検討を委員会の中で行った。
- ・ **課題** 委員会でより活発な議論を促し、村内インフラの充実につなげる。
- ・ **次年度** 継続開催



インフラ委員会の冊子

○アクセスポイント整備推進

__FreeWi-FiKITANAKAの管理を行った。

- ・ **成果** 現在51AP中43APを村内事業者店舗に設置中
- ・ **課題** もともとインバウンド動態調査をするために設置していたが、コロナ禍によりインバウンドが見込めなかった為、APの観光情報の活用方法が課題としてあった。
- ・ **次年度** ワークーションでの活用の為、Wi-Fi設置個所についても再度検討する。



AP接続確認の様子



(2-14) 事業計画実施状況

○スタジオキタナカ運営

YouTube撮影、ラジオ収録、映像配信や収録等のスタジオ貸出を行う。

- ・ **成果** スタジオ利用客数（組） → 94組 約523名※イベントを含む
年間販売金額（総売上） → 4,235,171円
- ・ **課題** 簡単に機材を使用できる環境の構築
- ・ **次年度** 定期的な配信を行いスタジオの認知を高めていく。



スタジオキタナカ店舗写真



(2-15) 事業計画実施状況

(ウ) ふるさと納税一部運営受託業務

北中城村が民間事業者に委託しているふるさと納税返礼品業務について孫請の形で返礼品企画・WEBページ制作管理を受託。2021年10月開始したが2022年1月に終了。

- ・ **成果** 4ヶ月の契約期間で合計1,800,766円の収益。
- ・ **課題** 役場、事業者と信頼を築ける体制及びコミュニケーションが不足していた。
- ・ **次年度** 独自商品の出品を模索する。



ふるさと納税返礼品画像



ふるさと納税返礼品画像

(2-16) 事業計画実施状況

(工) 地域おこし協力隊活動支援業務

北中城村地域おこし協力隊計3名の活動費の残高管理や支払い、支出にまつわる書類の管理などを行う。

- ・ **成果** 活動費管理事務費 1名につき月16,500円×12ヶ月
計 年594,000円
- ・ **課題** 令和3年度にて1名任期終了の為収入減
- ・ **次年度** 2名は引き続き業務受託予定。



テレビにも取り上げられた北中城村地域おこし協力隊の活動



(2-17) 事業計画実施状況

(オ) 令和3年度北中城村プレミアム付電子商品券販売業務

北中城村内の経済活性化を図ることを目的としたプレミアム付電子商品券を販売する業務の受託を行った。

- ・ **成果** 発行総額 → 6,000万（プレミアム分含む）完売
- ・ **課題** 若年層の方は使いなれてる事もあり理解力が早いですが、ご高齢者の中には理解が少し難しい仕組みという意見が度々あった。
- ・ **次年度** 村の事業の一環による受託事業なので、商品券を販売していく内容の事業になれば受託を行っていく予定。

カードを利用する場合

〜〜お買い物前に準備すること〜〜

- ①ポスターやのぼりで利用できるか確認！
- ②まーいの残高確認！
- ③レジでカードの掲示をお願いします！



アプリを利用する場合

〜〜お買い物前に準備すること〜〜

- ①ポスターやのぼりで利用できるか確認！
- ②残高が足りているか確認！
- ③レジでアプリを開いてください！

〜〜アプリを使用するには〜〜

- ①利用者用アプリのインストール
- ②利用者用アプリへの登録



北中城村プレミアム付電子商品券（一部資料）

(2-18) 事業計画実施状況

(カ) 令和3年度ライカム地区広報誌配布業務

毎月15日に発行される北中城村の広報誌及び配布物の回収を行い観光協会事務所および観光案内所を活用しながら広報誌に販促物の折り込み作業を行い、ライカム地区への配布を行った。

配布期間

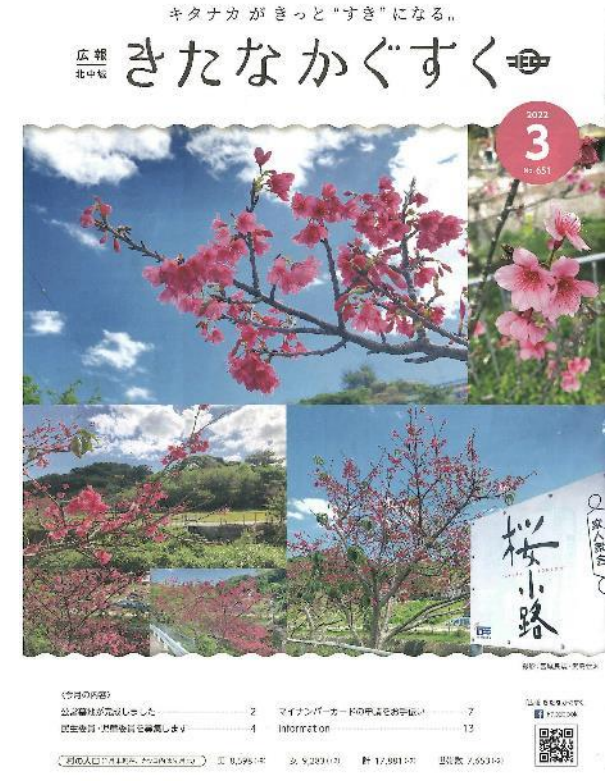
令和3年4月～令和4年3月の期間
各月1回、合計12回

ライカム地区入居状況

272世帯
※令和3年3月時点

課題 月1回の業務で折り込み作業、配布と共に一人でやると手間がかかってしまう。

次年度 引き続き実施予定



広報誌



(2-19) 事業計画実施状況

(キ) その他受託事業、公募事業参加、自主収益事業

○スタジオキタナカ新規受託開発

・ 成果

沖縄県計量協会会員紹介動画制作、沖縄県中学校体育連盟空手会館撮影業務
琉球風車オンライン特別番組配信、フライベント配信、人権擁護委員会映像制作、石平自治会桜小路360°カメラ撮影、企業新年会オンライン中継及び配信、個人ラジオ収録、個人音声収録、大学エイサー祭り映像制作
NPO団体イベントオンライン配信、北中城村村教育委員会映像制作、北中城村成人式配信業務、グッジョブうるまキャリア教育収録、企業様株主総会オンライン中継 等

・ 課題

下半期（10月～3月）に依頼が多い為、上半期（4月～9月）への新規受託できるように企画提案を行っていく。

・ 次年度について

専門的な技術スタッフの採用を実施し、チームとして稼働



YouTube番組



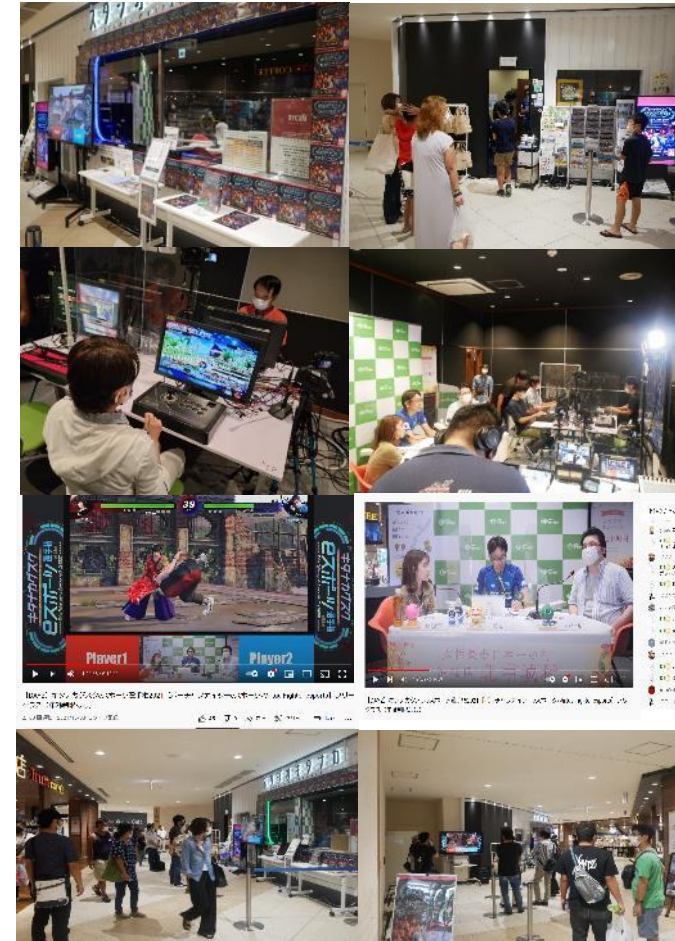
配信の様子

(2-20) 事業計画実施状況

Oe-スポーツ大会実施

コロナ禍の中、新たなスポーツの形として老若男女が同じフィールドで競う事の出来るeスポーツによる健康イベントを女性長寿日本一の健康長寿の村、北中城村から発信していくためにe-スポーツ大会を開催

- ・ **成果** 10月21日にスタジオキタナカにおいて「Virtua Fighter esports」を使用して大会を開催。参加者45名。LIVE配信同時視聴者数166名。再生回数2,000回以上。
- ・ **課題** e-スポーツ自体には観光振興の点でも可能性があるが、継続的開催のための体制確保及び運営費確保。
- ・ **次年度** 公募等を活用しての継続開催を目指す。



(2-21) 事業計画実施状況

○ウェルネスツアー商品開発事業

地域ブランドを生かしたウェルネスツーリズムを造成に向けて、モニタリングツアーを実施した。

・**成果** 村内での7つのコンテンツを造成し目標参加人数90名に対して、71名の参加実績とモニタリングツアーでのアンケート結果とプロモーション動画を撮影した。コロナ過ではあるがウェルネスでの可能性を感じ、また有益なマーケティングデータを得ることができた。

・**課題** コロナ禍のために実施できなかったツアーがあった。また、事業実施の体制が脆弱であった。

・**次年度** 協力隊で任期を終えた篠田氏に引き続き業務委託として商品化を目指してもらおう。事業も篠田氏を中心としたチーム体制を構築する。



コンテンツの一つで非常に反響のあった「中村家住宅での貸切り琉球宮廷ディナー」の様子



県内のメディアにもたびたび取り上げて頂き、そのニーズを充分に測定することができた。

(2-22) 事業計画実施状況

○北中城村におけるウェルネスブルーゾーン商品開発委託業務

モニタリングツアーが契機となり、南城市の広域事業の一部にコンテンツとして採用された。

- ・**成果** コロナウィルス感染拡大に伴いツアー中止。
- ・**課題** あくまで北中城村は中継地点にしかならず、宿泊に繋がっておらず、滞在費を落としてもらえていない。
- ・**次年度** 村への経済効果が高い宿泊型コンテンツ・ツアーを造成・販売する。



中村住宅での夕食の風景。普段は営業時間外な特別な空間へと生まれ変わる。



東道盆を使用しているところからも豪華で特別な雰囲気を感じられる食事となっている。



(2-23) 事業計画実施状況

○八重瀬町観光物産協会設立コンサルティング

観光協会の設立について八重瀬町役場より協力依頼があり、コンサルティング業務として受託。シンポジウムの実施、ワークショップの実施等。

- ・ **成果** 他観光協会との連携の先進事例となった。
- ・ **課題** 一部の職員の属人的能力に依存する。
- ・ **次年度** 設立に伴う受託のため未定。



八重瀬町観光物産協会設立記念シンポジウム



ワークショップ

(2-24) 事業計画実施状況

○きたなかキッズJOBクラブ協力

「観光」をテーマに島袋小学校、北中城小学校2校で観光ノベルティグッズ制作や、配布方法等について考えるキャリア教育の授業に全面協力

・成果

島袋小学校に職員3名、北中城小学校に職員4名で各3日ずつ参加

・課題

授業を行うにあたって、人数の確保が必要
次年度は2クラスで1名等の人員調整を行っていく

・次年度

令和4年度には小学生のアイデアを基に実際にノベルティグッズを制作する予定



(2-25) 事業計画実施状況

○沖縄県保険医療福祉事業団「令和3年度健康づくり講演会」開催 業務委託業者選定公募

沖縄県保険医療福祉事業団による公募。メンタルヘルスの観点からの正しい知識やセルフケアについての情報提供を行うオンラインでの講演会開催についての企画提案

- ・**成果** 不採択
- ・**課題** 不採択理由が非公開のため、推測だが応募企画は武田双雲氏を講師に企画。採択は公認心理師の武田友紀氏の講演だったので認知度や集客よりもエビデンス性重視だったと思われる。
- ・**次年度** 同様の公募があれば検討する。



健康づくり講演会 公募提案企画書表紙

○観光庁「地域の観光の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業」応募

観光庁公募。民間事業者と協同で応募。「北中城村ウェルネスツアー～オンラインングスクめぐりん～実証事業」として着地型ツアーを提案した。

- ・**成果** 不採択
- ・**課題** 不採択理由が非公開のため、推測だがウェルネスツアーの「ウェルネスさ」の企画盛り込み不足だと考えられる。
- ・**次年度** 同様の公募があれば検討する。



地域の観光の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業



(2-26) 事業計画実施状況

○オリジナル段ボール販売

新型コロナ禍でネットフリマアプリ等、商品を発送する事が増えた中、他社よりも安い価格で北中城村のデザインが施されたオリジナル段ボールを販売する事で観光PRにも繋げる事を目的とする。

- ・ **成果** 年間販売実績・レターパック (17個)
- ・ 60サイズ (81個) / 80サイズ (186個) / 100サイズ (18個)
- ・ **課題** 段ボールの在庫を保管する場所にかかなりのスペースを有する。
- ・ **次年度** 北中城村の農水産物を取り扱うしおさい市場でも販売を実施。販路拡大を図りながら村のPRを行う。



北中城村オリジナル段ボール写真
(60サイズ・80サイズ・100サイズ)



(2-27) 事業計画実施状況

○オリジナルマスク事業

観光協会会員（Growth）との連携事業。北中城村のオリジナルマスクの販売を実施し、1枚売れるごとに北中城村の教育機関（北中城／島袋小学校、北中城中学校）に1枚のマスクを寄贈する。

- ・ **成果** 観光協会販売実績 → 合計17枚
- ・ **課題** 周知力が足りない部分があったので、観光協会のSNSファンを増やし実施する事でより多くの方へ企画を知ってもらう。
- ・ **次年度** 会員との地域連携事業は引き続き実施を行い、会員のサポートを積極的に行っていく。



マスク販売事業に関するPRポスター



教育委員長へマスクの贈呈
(左から：協会職員、教育委員長、Growth)

(2-28) 事業計画実施状況

OTBS「世界ふしぎ発見」ロケ対応

TBS「世界ふしぎ発見」のロケについて「ハワイと沖縄の繋がり」特集にて中村家住宅の紹介、同施設での豚料理食事の手配等、北中城の情報発信を実施。

- ・ **成果** 2022年2月20日（日）放送
- ・ **課題** ロケ誘致活動はしておらず、現状受け身の体制になっている。
- ・ **次年度** ロケ要望あれば対応。



テレビ放映の様子

○ライカムチャンネル金髪事務局長動画

ライカムチャンネルの登録者数向上、話題作り、You Tubeチャンネル収益のために、昼休み時間等を活用し自ら出演・撮影・編集・公開した。

- ・ **成果** 9本公開。（視聴回数合計786再生）
- ・ **課題** 「ライカムチャンネルの登録者向上」と「観光振興」という目的を整理できず単独で実行してしまった。
- ・ **次年度** 事業目的を整理し、マーケティングに基づく事業に経営リソースを集約していく。



金髪事務局長動画

(2-29) 事業計画実施状況

(キ) ゲーム実況動画公開

スタジオキタナカでは、スタジオ利用活性化を目指し、昨今人気のあるゲーム実況動画ができる事をPRするため実際にスタッフがスタジオを活用してスタジオキタナカでゲーム配信を行った。

・成果

配信媒体：YouTubeチャンネル：スタキタGAMES

合計：126本投稿

・課題

県外認知は高まったが沖縄県内のゲーム勢の参加が少ない。

・次年度

ゲームコンテンツだけでなくマーケティングに基づきスタジオで可能なコンテンツ動画の配信を行う。



(2-30) 事業計画実施状況

⑤ 観光協会運営体制の確立

(ア) 観光推進委員会の開催

地域全体で観光戦略を議論するため、令和4年2月22日に第4回を開催。

- ・ **成果** 観光協会の事業計画や戦略について発表し、承認を得た。
- ・ **課題** 村の「観光振興基本計画」について、観光協会から役場に提案していく必要があるとの認識でまとまったため、素案を作成し提案する必要がある。
- ・ **次年度** 観光振興基本計画の策定に向け、積極的に関与していく。

本日の会次第

- (1) 観光推進委員会 開会あいさつ
- (2) 報告及び審議事項
 - ・ 北中城村観光ビジョン・コンセプト（案）
（新観光アクションプログラムについて）
 - ・ 北中城村観光協会の事業計画
重要業績評価指標（KPI）について
 - ・ 北中城村観光振興基本計画に向けて
- (3) 観光推進委員会 開会あいさつ

第4回観光推進委員会・配布資料より会次第



(2-31) 事業計画実施状況

イ 事務局運営体制の確立

○職員採用

事務局安定運営のために、採用活動を行った。

- ・ **成果** 3年度中に4名退職（山内、松村、石橋、西田）、3名採用（高橋、西田、原口）
- ・ **課題** 短期離職が多い傾向にある。
- ・ **次年度** 特に弱い分野であった、WEBやマーケティングについて新規採用。また、体制刷新による短期離職防止を図る。

○財務強化

月次決算の導入、固定費の見直しなどにより、財務基盤の強化を図った。

- ・ **成果** 令和2年度比で消耗品費を約100万円減、賃借料を約100万円減。
- ・ **課題** 過度なリースによる財務圧迫
- ・ **次年度** リースの契約期間が残っているため、契約が終わり次第解約する。



求人ハローワーク及びindeedで行い、コストをかけずに実施。



令和3年度から本格運用を開始したクラウド会計サービスのfreee。導入により、税理士との迅速なコミュニケーションが可能に。



(2-32) 事業計画実施状況

○2on1ミーティング導入

上司と部下のコミュニケーション活性化を目的に、定期的に上司と部下がざっくばらんに話す1on1ミーティングを、2（又吉・原口）on1（部下）で実施。

- ・ **成果** ミーティングで把握できた状況を組織改革に活用。
- ・ **課題** ヒアリングする側の能力向上
- ・ **次年度** 継続的に行うことが重要なため、引き続き定期的を実施する。



2on1ミーティングの様子

○ミッションステートメント（経営方針）の策定

観光協会の存在意義について考え方に食い違いがあり、方向性を持った事業展開に支障があったため、観光協会のミッションを整理した。

- ・ **成果** 2つの使命、一つの将来像、5つの価値基準と戦略として整理
- ・ **課題** 特になし
- ・ **次年度** 本方針に基づく事業展開を行う。



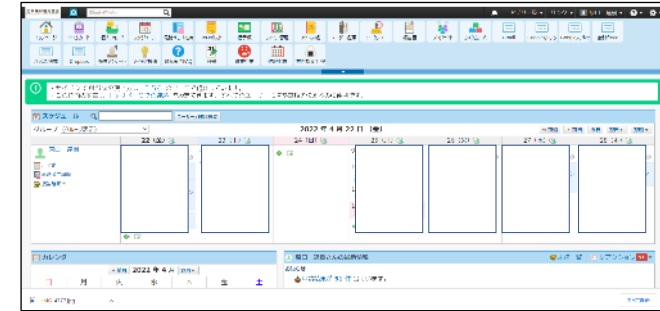
ミッションステートメント

(2-33) 事業計画実施状況

○ガバナンス・情報共有強化

規則順守及び情報共有を強化するため、グループウェアを導入し、全体会議を開始した。

- ・**成果** 各自の動きが見えやすくなり、今後の施策に活用できるようになった。
- ・**課題** 情報共有によってさらに良い事業を行えるようになるための仕組み作り。
- ・**次年度** マーケティング・企画会議の開始により、一層の情報共有やコミュニケーション力を高める。



導入したグループウェア「サイボウズOffice」
勤怠、組織内メール、稟議、各種申請など一括して行っている。

○就業規則、給与規則の改正

「短期離職防止」「優秀な人材の確保」「成長・がんばりを促す仕組み」を構築するため、人材の基盤である就業規則・給与規則をコストをかけずに自前で改正した。

- ・**成果** 沖縄タイムスに大きく特集されるなど、反響が大きく、その後の採用活動がスムーズになった。
- ・**課題** まだ手を付けられていない規則・規定がある。
- ・**次年度** 規則・規定の整備は令和4年度で完了させる見込み。



2022.2.19付沖縄タイムス

(2-34) 事業計画実施状況

○経営会議、理事会の開催

理事会は4回実施（臨時含む）。経営会議は月2回（1月からは1回）実施し、会長・副会長、事務局長、CFOの4名により経営に関わる事項の共有や意思決定を行っている。

- ・ **成果** 経営に関する意思決定がスムーズになりつつある。
- ・ **課題** 「連携」を経営方針に掲げることもあり、より理事の皆様との連携も広げていく必要がある。
- ・ **次年度** 連携のベースとして、理事・会員の皆様とのコミュニケーションを強化する。



○経営計画、KPIの策定・設定

これまでの事業展開が場当たりの・思い付きだった反省にたち、経営方針を基に経営計画を作成し、計画に基づいて組織及びチームのKPIを設定した。

- ・ **成果** 令和4年度に向けた取り組みのため、これから影響が出てくる見込み。
- ・ **課題** 影響を見て、必要に応じて修正していく。
- ・ **次年度** KPIの達成状況を逐次把握し、着実な達成を目指す。

令和4年度 一般社団法人北中城村観光協会 事業計画 (要)

○重要業績評価指標 (KPI) について

基本的にはミッション・ストームを基本方針とし、収益事業についても、マーケティングをしっかりと行い、ウェルネス、サステイナブル、DX、シェア＆コラボレーションに関する収益事業を立案、実現していく。

特にウェルネスについては、北中城村観光協会基本計画にある「豊かな時間を過ごす『百年世界一の村』北中城村の発展」の推進＝ウェルネスが元締め、観光施策の期間からウェルネス施策の指針を定める。

それぞれの推進・実現には公共的視点を持ちつつ、ユニークな事業展開が必要であり、そのためには地域の理解、自主財源確保、多様な役割を担える人材の確保・育成が必要である。

そのため、第1期目標として、KPIを設定し、より明確にミッション・ストームの実現に向けて推進体制を強化していく。具体的には以下の4つの項目を設定した。



1. 資金面の目標と調達
2. 自主事業地土地の目標と調達
3. プレゼンテーション・協議会の目標と約束
4. 観光地域づくり法人 (DMO) 登録

(2-35) 事業計画実施状況

(ウ) 広域連携推進

○中部広域市町村圏事務組合

新型コロナ影響によりクルーズ船着岸予定が全てキャンセルに。クルーズ担当部署も廃止され、事実上、連携体制も停止している。

- ・ **課題** 観光協会による新たな連携の仕組み作り。
- ・ **次年度** 中部観光協会事務局長会議を再開させ、連携体制構築を模索する。

○東海岸サンライズ推進協議会

与那原町が事務局を担当。会合等開催なし。

- ・ **課題** 機能する連携の仕組み作り。
- ・ **次年度** 連携強化に向けてまずは課題整理を主体的に行う。

○ましまーい協議会

新型コロナの影響を受け令和2年から実質停止。総会も未実施。会費の請求もない。幹事事務局の糸満市観光協会からは「早急に、総会開催に向けて準備を行い、今後の活動方針などを協議したい」との事。

- ・ **課題** 総会の実施と今後の活動方針の決定が必要。
- ・ **次年度** まずは総会の実施について協力。



(2-36) 事業計画実施状況

○琉球大学、北中城村、北中城村商工会、観光協会の包括連携協定

包括連携協定の一貫で、琉球大学と村の主催する琉大連携講座の実施に協力。また、琉球大学人文社会学部人間社会学科、伊藤教授に県内におけるマインドフルネスの状況ヒアリングを実施。

- ・ **成果** 連携講座講師及び講座参加。県内マインドフルネス市場の把握。
- ・ **課題** 更なる協定活用のための会議等が必要
- ・ **次年度** 各関係者との密なコミュニケーションによる連携事業が生まれる信頼関係構築に努める。

○沖縄県観光協会等協議会

沖縄観光コンベンションビューローによる観光協会等の集まりが「沖縄県観光協会等協議会」として公式に設立。観光協会等44団体。弊会も加盟。

- ・ **成果** コロナ禍における観光産業の再興に向けた支援等について沖縄県、沖縄県議会へ要請。会合2回実施。
- ・ **次年度** 継続参加。



連携講座によるまち歩き

県内各地の観光協会が連携強化 52団体参加し協議会発足

2022年11月30日 10:30 6

沖縄観光コンベンションビューロー（OCVB、下城田会長）は29日、県内各地の観光協会との連携強化を目的とし、「観光協会等協議会」を設立した。観光協会に関する具体的な方針なども協議し、必要に応じて集約した意見を国や県へ発信していくことを目的とする。

協議会はOCVBを事務局に、オブザーバーの他、県庁や県内各観光協会が参加する。発足式は県庁内にある観光協会の集まりを今年11月30日、金曜日の夜、金曜日の夜、17時～21時開催。講師として観光協会に関する経験を豊富に持つ。

下城田氏が協議会発足の挨拶で、各地から約7人が参加した。

下城田氏は「これまで観光協会の集まりはあったが、組織として動くことで、より地域が一体となって観光振興の推進に貢献していく」と話した。

同日の発足式では、琉球大学経済学部の高橋 次教授が「観光力」を位置づけようとして、観光産業の再興を促した。西島氏は「地域の観光協会、観光協会にどういったマーケティングの役割を担うべきかを、行政やOCVBとしっかりと連携してほしい」と話した。その上で「協会の集まりによって観光振興に必要な情報を集約し、新たなビジネスチャンスを見出すことができる」と話した。

（取材協力）観光協会等協議会の設立に賛同する各地の観光協会（29日、主催：パシフィックタイムズ）

沖縄県観光協会等協議会設立記事

